

平成29年度

わが家 わが町 家庭の日発表会



●とき 平成29年11月12日(日) 13:30~16:00

●会場 飛騨市古川町公民館

※「家庭の日」啓発図画・ポスター入賞作品も展示しています。
ぜひご覧ください。

プログラム

- 13:30~ 開会式
主催者あいさつ 岐阜県環境生活部次長 北川 幹根
開催市あいさつ 飛騨市教育長 山本 幸一
来賓あいさつ 岐阜県議会議員 駒田 誠 様
- 13:50~ 清見ちびっ子太鼓の皆さん(高山市)の発表
『地域が支える「清見ちびっこ太鼓」上演』
- 14:10~ 齋藤さん 宮前さん(飛騨市)一家の発表
『家族だから言わなくても分かり合える!?!』
- 14:30~ 中原小学校PTA(下呂市)の発表
『中原音頭(盆踊り)復活で深める地域の絆』
- 15:00~ 木谷獅子舞保存会(白川村)の発表
『伝統行事・芸能でつながる家庭と地域』
- 15:20~ 坂本さん一家(飛騨市)の発表
『古川の文化、自然地域の中で深める家族の絆』
- 15:50~ 閉会式
お礼の言葉 (公社)岐阜県青少年育成県民会議会長 松原 登

主催：岐阜県・公益社団法人岐阜県青少年育成県民会議

共催：飛騨市、飛騨市教育委員会、飛騨地区青少年育成推進指導員協議会

後援：岐阜県教育委員会、飛騨圏域各市村(飛騨市を除く)、飛騨圏域各市村教育委員会
(飛騨市教育委員会を除く)、飛騨圏域各青少年育成市村民会議

協賛：ライオンズクラブ国際協会334-B地区第1・第2リジョン



~毎月第3日曜日は家庭の日~

発表家族・団体の紹介

清見ちびっこ太鼓

『地域が支える「清見ちびっこ太鼓」上演』

平成元年から始まった「清見ちびっこ太鼓」は、卒業を控えた6年生から後輩へと引き継がれてきました。清見ちびっこ太鼓は、学校内の行事だけではなく、地域の行事に参加して、多くの演奏を重ねてきました。その活動を常に支えてきたのが清見小学校PTA。今日は、清見ちびっこ太鼓の歴史と伝統、それを支えるPTAの取組みを紹介します。



飛騨市 齋藤さん・宮前さん一家

『家族だから言わなくても分かり合える！?』

家庭内のコミュニケーションの様子はいかがですか? 「家族だから言わなくても分かり合える」ってホント!? 「家族だからこそ言葉にして分かり合うこと」の大切さを日々実感している飛騨市の2家族が、その様子を「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動の取組みとあわせて発表します。



下呂市 中原小学校PTA

『中原音頭復活で深める地域の絆、地域おこし』

30年ほど披露されることなく途絶えていた「中原音頭(盆踊り)」を復活させようとPTAが地域の方と連携しながら取り組んだことについて発表した後、中原音頭の実演を行います。クラブ活動や校区モニター協議会で練習に励み、各地域での夏の盆踊り大会や運動会などで、家族や地域の人達と一緒に踊った中原音頭は、親子や地域の絆を深める素晴らしい取組みとなりました。



白川村 木谷獅子舞保存会

『伝統行事・芸能でつながる家庭と地域』

白川村木谷地区は家が5軒しかありません。そのため祭りや伝統芸能を保存・継承・継続していくことは容易ではありません。実際に親から子へと代々引き継いでいくだけでは人手が足りなくなったため、現在は他地区にいる親族の力を借りて祭りや伝統芸能を行っています。祭りや伝統芸能を通して子ども達が地域の輪に入り、輪に入ることの後継者育成を行い、そして地域の大人の姿を子どもたちに見せることで地域の絆が深まってきていると実感しています。



飛騨市 坂本さん一家

『古川の文化、自然、地域の中で深める家族の絆』

古川の文化、自然、地域のかかわりを大切にしています。その体験活動の中で、親から子に伝えること、子どもたちと共に学ぶことを楽しみながら家族の絆を深めています。そんな日常生活を紹介します。

